

【表紙】	
【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年9月27日
【計算期間】	第24期中（自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）
【ファンド名】	サノフィ・シェアーズ (SANOFI SHARES)
【発行者名】	アムンディ・アセット・マネジメント (Amundi Asset Management)
【代表者の役職氏名】	従業員貯蓄・リタイアメント担当ディレクター (Director of Employee Savings and Retirement)  キャサリン・リロイ (Catherine Leroy)
【本店の所在の場所】	フランス共和国パリ市75015、パストゥール通り91-93番地 (91-93 boulevard Pasteur 75015 Paris, FRANCE)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 石塚 洋之
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー 長島・大野・常松法律事務所
【事務連絡者氏名】	弁護士 今野 恵一朗
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー 長島・大野・常松法律事務所
【電話番号】	03 - 6889 - 7000
【縦覧に供する場所】	該当なし

(注1) ユーロの円貨換算は、2023年9月1日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1ユーロ = 157.91円）による。以下本書において同じ。

(注2) サノフィ・シェアーズ（SANOFI SHARES）（以下「本ファンド」という。）が発行できる受益証券（以下「本ファンド証券」という。）はユーロ建てのため、以下の金額表示は別段の記載がない限り、ユーロをもって行う。

(注3) 本書の中で金額及び比率を表示する場合、四捨五入されている。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうち、必要な場合四捨五入されている。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

## 1【ファンドの運用状況】

## (1)【投資状況】

2023年7月31日現在

資産の種類	投資地域	総額（ユーロ）	総額（円）	投資比率（％）
サノフィ普通株式	フランス	358,547,447.51	56,618,227,436.30	99.85

## (2)【運用実績】

## 【純資産の推移】

第24会計年度中間期末及び2023年7月までの各月末の純資産の推移は下記のとおり。

	純資産総額		1単位当たりの純資産額	
	ユーロ	円	ユーロ	円
第24会計年度中間期末	365,686,442.64	57,745,546,157.28	98.15671	15,499.93
2022年7月末日	331,716,991.41	52,381,430,113.55	97.20314	15,349.35
2022年8月末日	279,489,295.91	44,134,154,717.15	82.19596	12,979.56
2022年9月末日	298,483,664.11	47,133,555,399.61	78.42205	12,383.63
2022年10月末日	331,450,758.99	52,339,389,352.11	87.34052	13,791.94
2022年11月末日	327,228,256.10	51,672,613,920.75	86.49172	13,657.91
2022年12月末日	338,614,075.04	53,470,548,589.57	89.84737	14,187.80
2023年1月末日	336,843,951.31	53,191,028,351.36	89.67733	14,160.95
2023年2月末日	332,750,208.72	52,544,585,458.98	88.89907	14,038.05
2023年3月末日	371,983,705.87	58,739,946,993.93	100.23218	15,827.66
2023年4月末日	364,984,603.97	57,634,718,812.90	99.99220	15,789.77
2023年5月末日	357,476,998.50	56,449,192,833.14	94.85182	14,978.05
2023年6月末日	365,686,442.64	57,745,546,157.28	98.15671	15,499.93
2023年7月末日	359,090,557.58	56,703,989,947.46	97.04783	15,324.82

## 【分配の推移】

本ファンドは、配当を行っていない。

## 【収益率の推移】

	収益率（％）
本半期報告書提出日の直近日前1年間 （2022年7月31日から2023年7月31日）	-0.16

**2【販売及び買戻しの実績】**

	販売口数	買戻口数
本半期報告書提出日の直近日前1年間 (2022年7月31日から2023年7月31日)	252,228.12 (7,368.38)	136,927.52 (8,581.03)

(注) 括弧内の数字は本邦内における販売口数又は買戻口数を示す。

### 3【ファンドの経理状況】

- a. 以下に記載されている本ファンドの2023年7月31日時点の中間財務書類は、円換算額を除き、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、フランスにおける諸法令に準拠して作成された原文の財務書類の日本語訳であり、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号、以下「中間財務諸表等規則」という。）第76条第4項ただし書の規定の適用を受けている。
- b. 本ファンドの原文の財務書類は、ユーロで表示されている。日本語訳の財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。円換算額は、「中間財務諸表等規則」第79条の規定に基づき、2023年9月1日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1ユーロ = 157.91円の為替レートで換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。
- c. 上記財務書類は、フランスにおける独立監査人の監査を受けていない。

## (1)【資産及び負債の状況】

CACEIS  
2023年8月1日 23時15分10秒 バッチレポート

## ポートフォリオ記録(投資履歴)

インベントリー:2023年7月31日現在資産  
ポートフォリオ: 8754 サノフィ・シェアーズ

検証済

適用為替相場 : FXR ロイターレート  
ポートフォリオの通貨 : ユーロ

(簡易レポート)

銘柄	ステーブル契約資産/ ライン	数量・数量の 種類	上場通貨	上場通貨による 単位あたり原価・ 単価の種類	契約資産日	市場価格	市場価格	← I F 原価合計	ポートフォリオ 市場価格合計
<b>株式及び類似証券</b>									
<i>規制市場で取引されている株式及び類似証券</i>									
<i>規制市場又は類似市場で取引されている株式及び類似証券</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
FR0000120578 サノフィ		3,692,939.	ユーロ	77.4827 M	31/07/23	97.09 (15,331円)	T	286,138,722.93 (45,184,166千円)	358,547,4 (56,618,22
<b>資金</b>									
<i>未払金及び未収金</i>									
<i>繰延払い</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
未払金(繰延払い)		90,202.98	ユーロ	1.	31/07/23	1.		90,202.98 (14,244千円)	90,202. (14,244千
<i>その他の未払金及び未収金</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
注文送受信(RTO)手数料		-21,516.95	ユーロ	1.	31/07/23	1.		-21,516.95 (-3,398千円)	-21,516. (-3,398千
<b>未払金及び未収金</b>									
							合計(ユーロ)	68,686.03 (10,846千円)	68,686. (10,846千
<b>流動資産</b>									
<i>フランスの現金</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
BOCIEUR CACEIS銀行		474,424.04	ユーロ	1.	31/07/23	1.		474,424.04 (74,916千円)	474,424. (74,916千
<b>資金</b>									
							合計(ユーロ)	543,110.07 (85,763千円)	543,110. (85,763千
<b>ポートフォリオ: サノフィ・シェアーズ(8754)</b>							(ユーロ)	286,681,833.00 (45,269,928千円)	359,090.5 (56,703,99

CACEIS

2023年8月1日 23時15分10秒 バッチレポート

ポートフォリオ記録(投資履歴)

インベントリー: 2023年7月31日現在資産

ポートフォリオ: 8754 サノフィ・シェアーズ

換証済

適用為替相場: FXR ロイターレート

ポートフォリオの通貨: ユーロ

(簡易レポート・コ

ファンド・ポートフォリオ:		358,547,447.51				
		(56,618,227千円)				
<u>当日管理手数料</u>						
<u>金控負担の手数料</u>						
事務管理費		590.29 ユーロ				
		(93,213円)				
<b>銘柄</b>	<b>通貨</b>	<b>純資産価額</b>	<b>口数</b>	<b>1口あたりの純資産額</b>	<b>係数</b>	<b>為替レート</b>
CO QS0004087548 サノフィ・シェアーズ	ユーロ	359,090,557.58	3,700,139.7114	97.04783	100.	
		(56,703,990千円)		(15,325円)		
	ユーロによる純資産価額合計:	359,090,557.58				
		(56,703,990千円)				
	2023年7月28日付前回評価額:					
CO サノフィ・シェアーズ		前回1口あたり評価額:		94.92175 (ユーロ)	増減率:	
				(14,989円)		

**(2) 【投資有価証券明細表等】****【投資株式明細表】**

投資有価証券明細表については、「(1)資産及び負債の状況」の項目に記載した証券評価額の経緯を御参照ください。

**【株式以外の投資有価証券明細表】**

該当事項なし。

**【投資不動産明細表】**

該当事項なし。

**【その他投資資産明細表】**

該当事項なし。

**【借入金明細表】**

該当事項なし。

## 4【管理会社の概況】

### (1)【資本金の額】

#### 資本金の額

授權資本及び払込資本金は1,143,615,555ユーロ（180,588,332,290.05円）で、2023年7月末日現在全額払込済である。

#### 管理会社が発行する株式の総数及び発行済株式総数

2023年7月31日現在

発行する株式総数	76,241,037株
発行済株式総数	76,241,037株

### (2)【事業の内容及び営業の状況】

フランス財政金融法L.532-9条以下、L.214-24条及びL.224-25条に定められる範囲内で資産管理会社としての地位に従って、管理会社は、法律により許容される商品を用いて、主に第三者のために資産を個別的又は集会的に運用する。

管理会社はまた、権限を付与されている付帯活動及び主たる活動を促進する関連業務を行う。

管理会社は、本ファンドの資産（以下「本ファンド資産」という。）の管理・運用を行う。管理会社は、本ファンド資産の保管業務を保管受託銀行であるカセイス・バンク（CACEIS BANK）に委託している。

管理会社は、以下の投資信託の管理・運用を行っている。

2023年6月30日現在

ファンドの設立国	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
フランス	1,443	705.43

ファンドの種類	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
(1) 従業員持株ファンド	552	53.01
(2) 短期	93	123.59
(3) 株式	460	109.06
(4) 債券	228	392.32
(5) 分散型（株式及び債券）	257	47.61
(6) 不動産及び代替資産	35	6.69
(7) ストラクチャード・ファンド	370	26.16

ファンドの設立国	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
ルクセンブルク	484	212.90

ファンドの種類	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
(1) ストラクチャード・ファンド	22	3.38
(2) 短期	5	7.60
(3) 株式	245	130.47
(4) 債券	174	66.79
(5) 分散型（株式及び債券）	24	2.90
(6) 不動産及び代替資産	14	1.77

### (3)【その他】

#### アムンディ・パリ

2014年及び2015年にアムンディの元従業員2名（2名とも解雇されている。）がユーロ・ストックス50先物（FESX）市場で行った取引に関する調査を受け、金融市場庁執行委員会は、これらの取引に関する様々なコンプライアンス違反及び内部統制の構築が脆弱であったために当該違反が適切に発見されなかったことについて、元従業員及びアムンディのグループ会社2社に対して制裁を行った。金融市場庁執行委員会は、2021年8月4日、アムンディ・アセット・マネジメントに25百万ユーロ、アムンディ・インターメディエーションに7百万ユーロの罰金を課した。

アムンディは、内部統制システムの継続的な改善に加え、このような事態が二度と起こらないようにするため、具体的な強化計画を実施した。この計画には、特に、注文を行い執行するためのSTPプロセス（Straight Through Processing）の拡張、発注手順における例外に関するより厳格な管理枠組み、並びに潜在的な異常事態をより適切に特定及び予測するための新しいツールの開発などが含まれている。この計画は、外部監査法人によるレビューを受けている。

苦情及び結論の詳細は公開されており、下記金融市場庁のWebサイト（フランス語のみ）で閲覧可能である。

<https://www.amf-france.org/fr/sanctions-transactions/decisions-de-la-commission-des-sanctions/decision-de-la-commission-des-sanctions-du-4-aout-2021-legard-des-societes-amundi-asset-management>

本件に関する金融市場庁のニュースリリース（英語）は下記サイトで閲覧可能である。

<https://www.amf-france.org/en/news-publications/news-releases/enforcement-committee-news-releases/amf-enforcement-committee-fines-two-amundi-group-companies-brokerage-firm-and-three-former-employees>

#### アムンディ・ルクセンブルク

ルクセンブルク金融監督委員会（CSSF）は2021年7月29日、アムンディ・ルクセンブルクに対し、2019年4月から5月に実施されたコーポレート・ガバナンス及びマネー・ロンダリング/テロ資金供与防止対策に関する立入検査の結論を下した。

アムンディ・ルクセンブルクは、CSSFの結論を認め、153,400ユーロの過料を支払った。

指摘された不備は、立入検査時のアムンディ・ルクセンブルクにおける組織体制に関するもので、すなわち、執行委員会の機能及びその管理情報に関する脆弱さ、並びに委任された機能の監視に関する欠陥についてであった。

検査後、指摘された不備は全て是正されている。

本日現在、管理会社のグループ会社又はその従業員に対して監督当局により開始されているその他の行政処分はない。

## 5【管理会社の経理の概況】

- a. 以下に記載されている本ファンドの管理会社であるアムンディ・アセット・マネジメント（以下「管理会社」という。）の2022年12月31日に終了した期間に係る財務書類は、円換算額を除き、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、フランスにおける諸法令に準拠して作成された原文の財務書類の日本語訳である。
- b. 以下に記載されている管理会社の財務書類は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）第131条第5項ただし書の規定の適用を受けている。  
原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるプライスウォーターハウスクーパースオーディット、アーンスト・アンド・ヤング・エ・オートル及びマザーから金融商品取引法第193条の2第1項第1号に規定される「監査証明に相当すると認められる証明」を受けており、添付のとおり、当該証明に係る監査報告書を受領している。
- c. 管理会社の原文の財務書類は、ユーロで表示されている。日本語訳の財務書類には、円換算額が併記されている。円換算額は、「財務諸表等規則」第134条の規定に基づき、2023年9月1日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1ユーロ = 157.91円の為替レートで換算されている。なお、百万円未満の金額は四捨五入されている。

## (1)【資産及び負債の状況】

アムンディ・アセット・マネジメント（SAS）2022年12月31日に終了した年度の財務諸表（単位：千ユーロ）

## 資産の部

（単位：千ユーロ/百万円）

勘定科目	総額		減価償却費		2022/12/31		2021/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円
払込前資本	0	0			0	0	0	0
創業費	0	0	0	0	0	0	0	0
開発費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業権、特許、類似の権利	6,178	976	6,178	976	0	0	0	0
事業資産	578,568	91,362	1,067	168	577,501	91,193	135,141	21,340
その他の無形資産	0	0	0	0	0	0	0	0
無形資産の前払金	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>無形資産合計</b>	<b>584,746</b>	<b>92,337</b>	<b>7,245</b>	<b>1,144</b>	<b>577,501</b>	<b>91,193</b>	<b>135,141</b>	<b>21,340</b>
土地	0	0	0	0	0	0	0	0
建物	0	0	0	0	0	0	0	0
工場機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0
その他有形固定資産	43,542	6,876	37,284	5,888	6,258	988	4,974	785
流動資産	2,392	378	0	0	2,392	378	2,491	393
前払金・預金	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>有形資産合計</b>	<b>45,934</b>	<b>7,253</b>	<b>37,284</b>	<b>5,888</b>	<b>8,650</b>	<b>1,366</b>	<b>7,465</b>	<b>1,179</b>
持分法で評価される持分	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の持分	4,896,438	773,197	136,934	21,623	4,759,504	751,573	5,399,934	852,704
株式持分による債権	1,324	209	0	0	1,324	209	1,274	201
その他固定投資	8	1	0	0	8	1	8	1
ローン	2,088,899	329,858	0	0	2,088,899	329,858	1,676,752	264,776
その他の金融投資	9,204	1,453	0	0	9,204	1,453	7,029	1,110
<b>金融投資合計</b>	<b>6,995,872</b>	<b>1,104,718</b>	<b>136,934</b>	<b>21,623</b>	<b>6,858,938</b>	<b>1,083,095</b>	<b>7,084,997</b>	<b>1,118,792</b>
<b>固定資産合計 (I)</b>	<b>7,626,552</b>	<b>1,204,309</b>	<b>181,463</b>	<b>28,655</b>	<b>7,445,089</b>	<b>1,175,654</b>	<b>7,227,603</b>	<b>1,141,311</b>
商品備品	0	0	0	0	0	0	0	0
仕掛品（商品）	0	0	0	0	0	0	0	0
仕掛品（サービス）	0	0	0	0	0	0	0	0
中間製品・最終製品	0	0	0	0	0	0	0	0
商品	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>在庫合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
注文による前払金・預け金	13,325	2,104	0	0	13,325	2,104	10,140	1,601
営業債権及び関連債権	523,481	82,663	526	83	522,955	82,580	448,860	70,879
その他債権	81,513	12,872	0	0	81,513	12,872	135,086	21,331
引受・払込要請資本（未払込）	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>債権合計</b>	<b>604,994</b>	<b>95,535</b>	<b>526</b>	<b>83</b>	<b>604,468</b>	<b>95,452</b>	<b>583,946</b>	<b>92,211</b>
短期投資証券	20,077	3,170	167	26	19,910	3,144	23,117	3,650
うち、自己株式：								
現金及び現金同等物	41,206	6,507	0	0	41,206	6,507	25,389	4,009
<b>現金合計</b>	<b>61,283</b>	<b>9,677</b>	<b>167</b>	<b>26</b>	<b>61,116</b>	<b>9,651</b>	<b>48,506</b>	<b>7,660</b>
前払費用	3,852	608	0	0	3,852	608	1,798	284
<b>流動資産合計 (II)</b>	<b>683,455</b>	<b>107,924</b>	<b>693</b>	<b>109</b>	<b>682,761</b>	<b>107,815</b>	<b>644,389</b>	<b>101,755</b>
発行費（未償却）(III)	0	0			0	0	0	0
債券償還プレミアム (IV)	0	0			0	0	0	0
為替差損 (V)	37,670	5,948			37,670	5,948	24,621	3,888
<b>資産合計 (I~V)</b>	<b>8,347,677</b>	<b>1,318,182</b>	<b>182,156</b>	<b>28,764</b>	<b>8,165,520</b>	<b>1,289,417</b>	<b>7,896,613</b>	<b>1,246,954</b>



アムンディ・アセット・マネジメント（SAS）2022年12月31日に終了した年度の財務諸表（単位：千ユーロ）

## 資本と負債の部

（単位：千ユーロ/百万円）

負債	2022/12/31		2021/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円
株式資本 うち、払込済： 1,086,263千ユーロ（171,532百万円）	1,143,616	180,588	1,143,616	180,588
発行、合併、譲渡プレミアム	3,888,757	614,074	3,888,757	614,074
再評価準備金 うち、持分法評価差異： 0千ユーロ（0百万円）	0	0	0	0
法定準備金	114,362	18,059	108,626	17,153
法定／契約準備金	0	0	0	0
規制準備金 うち、価格変動引当金繰入額： 0千ユーロ（0百万円）	0	0	0	0
その他の準備金 うち、オリジナル芸術作品購入準備金： 0千ユーロ（0百万円）	11,582	1,829	13,292	2,099
<b>準備金合計</b>	<b>125,944</b>	<b>19,888</b>	<b>121,918</b>	<b>19,252</b>
剰余金	859,960	135,796	750,800	118,559
当期利益（損失）	949,422	149,923	763,130	120,506
投資補助金	0	0	0	0
規制引当金	0	0	0	0
<b>資本合計 (I)</b>	<b>6,967,699</b>	<b>1,100,269</b>	<b>6,668,221</b>	<b>1,052,979</b>
非議決権株式発行による受取金	0	0	0	0
条件付前払金	0	0	0	0
<b>その他資本合計 (II)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
負債引当金	10,091	1,593	7,391	1,167
費用引当金	16,020	2,530	18,333	2,895
<b>負債及び費用引当金合計 (III)</b>	<b>26,111</b>	<b>4,123</b>	<b>25,724</b>	<b>4,062</b>
転換社債	0	0	0	0
その他社債	0	0	0	0
金融機関借入金	226,178	35,716	338,426	53,441
借入金その他金融負債 うち、参加ローン： 0千ユーロ（0百万円）	0	0	0	0
<b>金融負債合計</b>	<b>226,178</b>	<b>35,716</b>	<b>338,426</b>	<b>53,441</b>
現在の注文で受け取った前払金・預け金	6,570	1,037	20,360	3,215
サプライヤーに対する債務及び類似勘定	550,763	86,971	349,348	55,166
税金及び従業員関連債務	286,641	45,263	302,985	47,844
固定資産に係る負債及び類似勘定	0	0	0	0
その他負債	60,933	9,622	175,840	27,767
<b>営業負債合計</b>	<b>898,337</b>	<b>141,856</b>	<b>828,173</b>	<b>130,777</b>
未収利益	11,539	1,822	0	0
<b>負債合計 (IV)</b>	<b>1,142,624</b>	<b>180,432</b>	<b>1,186,959</b>	<b>187,433</b>
為替差益 (V)	29,087	4,593	15,709	2,481
<b>負債合計 (I～V)</b>	<b>8,185,520</b>	<b>1,289,417</b>	<b>7,896,613</b>	<b>1,246,954</b>

当期損益：949,421,724.95 ユーロ（149,923,184,587円）

貸借対照表合計：8,165,520,253.56ユーロ(1,289,417,303,240円)

## AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2022

## BILAN ACTIF

Rubriques	Brut	Amort.	31/12/2022	31/12/2021
Capital souscrit non appelé	0		0	0
Frais d'établissement	0	0	0	0
Frais de développement	0	0	0	0
Concessions, brevets et droits similaires	6 178	6 178	0	0
Fonds commercial	578 568	1 067	577 501	135 141
Autres immobilisations incorporelles	0	0	0	0
Avances sur immobilisations incorporelles	0	0	0	0
<b>TOTAL immobilisations incorporelles</b>	<b>584 746</b>	<b>7 245</b>	<b>577 501</b>	<b>135 141</b>
Terrains	0	0	0	0
Constructions	0	0	0	0
Installations techniques, matériel	0	0	0	0
Autres immobilisations corporelles	43 542	37 284	6 258	4 974
Immobilisations en cours	2 392	0	2 392	2 491
Avances et acomptes	0	0	0	0
<b>TOTAL immobilisations corporelles</b>	<b>45 934</b>	<b>37 284</b>	<b>8 650</b>	<b>7 465</b>
Participations selon la méthode de meq	0	0	0	0
Autres participations	4 896 438	136 934	4 759 504	5 399 934
Créances rattachées à des participations	1 324	0	1 324	1 274
Autres titres immobilisés	8	0	8	8
Prêts	2 088 899	0	2 088 899	1 676 752
Autres immobilisations financières	9 204	0	9 204	7 029
<b>TOTAL immobilisations financières</b>	<b>6 995 872</b>	<b>136 934</b>	<b>6 858 938</b>	<b>7 084 997</b>
<b>TOTAL ACTIF IMMOBILISE (I)</b>	<b>7 626 552</b>	<b>181 463</b>	<b>7 445 089</b>	<b>7 227 603</b>
Matières premières, approvisionnements	0	0	0	0
En cours de production de biens	0	0	0	0
En cours de production de services	0	0	0	0
Produits intermédiaires et finis	0	0	0	0
Marchandises	0	0	0	0
<b>TOTAL Stock</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
Avances et acomptes versés sur commandes	13 325	0	13 325	10 140
Clients et comptes rattachés	523 481	526	522 955	448 860
Autres créances	81 513	0	81 513	135 086
Capital souscrit et appelé, non versé	0	0	0	0
<b>TOTAL Créances</b>	<b>604 994</b>	<b>526</b>	<b>604 468</b>	<b>583 946</b>
Valeurs mobilières de placement	20 077	167	19 910	23 117
dont actions propres:				
Disponibilités	41 206	0	41 206	25 389
<b>TOTAL Disponibilités</b>	<b>61 283</b>	<b>167</b>	<b>61 116</b>	<b>48 506</b>
Charges constatées d'avance	3 852	0	3 852	1 798
<b>TOTAL ACTIF CIRCULANT (II)</b>	<b>683 455</b>	<b>693</b>	<b>682 761</b>	<b>644 389</b>
Frais d'émission d'emprunt à étaler (III)	0		0	0
Prime de remboursement des obligations (IV)	0		0	0
Ecart de conversion actif (V)	37 670		37 670	24 621
<b>TOTAL GENERAL ACTIF (I à V)</b>	<b>8 347 677</b>	<b>182 156</b>	<b>8 165 520</b>	<b>7 896 613</b>

## AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2022

## BILAN PASSIF

BILAN-PASSIF		31/12/2022	31/12/2021
Capital social ou individuel	dont versé : 1 086 263	1 143 616	1 143 616
Primes d'émission, de fusion, d'apport, ...		3 888 757	3 888 757
Ecart de réévaluation	dont écart d'équivalence 0	0	0
Réserve légale		114 362	108 626
Réserves statutaires ou contractuelles		0	0
Réserves réglementées	dont réserve des prov. fluctuation des cours : 0	0	0
Autres réserves	dont réserve achat d'œuvres originales d'artistes : 0	11 582	13 292
<b>TOTAL Réserves</b>		<b>125 944</b>	<b>121 918</b>
Report à nouveau		859 960	750 800
RÉSULTAT DE L'EXERCICE (bénéfice ou perte)		949 422	763 130
Subventions d'investissement		0	0
Provisions réglementées		0	0
<b>TOTAL CAPITAUX PROPRES (I)</b>		<b>6 967 699</b>	<b>6 668 221</b>
Produit des émissions de titres participatifs		0	0
Avances conditionnées		0	0
<b>TOTAL AUTRES FONDS PROPRES (II)</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
Provisions pour risques		10 091	7 391
Provisions pour charges		16 020	18 333
<b>TOTAL PROVISIONS POUR RISQUES ET CHARGES (III)</b>		<b>26 111</b>	<b>25 724</b>
Emprunts obligataires convertibles		0	0
Autres emprunts obligataires		0	0
Emprunts et dettes auprès des établissements de crédit		226 178	338 426
Emprunts et dettes financières divers	dont emprunts participatifs : 0	0	0
<b>TOTAL Dettes financières</b>		<b>226 178</b>	<b>338 426</b>
Avances et acomptes reçus sur commandes en cours		6 570	20 360
Dettes fournisseurs et comptes rattachés		550 763	349 348
Dettes fiscales et sociales		286 641	302 985
Dettes sur immobilisations et comptes rattachés		0	0
Autres dettes		60 933	175 840
<b>TOTAL Dettes d'exploitation</b>		<b>898 337</b>	<b>828 173</b>
Produits constatés d'avance		11 539	0
<b>TOTAL DETTES (IV)</b>		<b>1 142 624</b>	<b>1 186 959</b>
Ecart de conversion Passif (V)		29 087	15 709
<b>TOTAL GENERAL - PASSIF (I à V)</b>		<b>8 165 520</b>	<b>7 896 613</b>

Résultat de l'exercice en centimes 949 421 724,95

Total du bilan 8 165 520 253,56

## (2)【損益の状況】

アムンディ・アセット・マネジメント（SAS）2022年12月31日に終了した年度の財務諸表（単位：千ユーロ）

## 損益計算書（表）

（単位：千ユーロ/百万円）

損益計算書	フランス		輸出		2022/12/31		2021/12/31		
	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	
再販売用に購入した商品の販売	0	0	0	0	0	0	0	0	
商品原価	0	0	0	0	0	0	0	0	
サービス原価	1,210,140	191,093	347,388	54,856	1,557,528	245,949	1,355,386	214,029	
<b>純収益</b>	<b>1,210,140</b>	<b>191,093</b>	<b>347,388</b>	<b>54,856</b>	<b>1,557,528</b>	<b>245,949</b>	<b>1,355,386</b>	<b>214,029</b>	
保管生産					0	0	0	0	
固定資産生産					0	0	0	0	
営業補助金					619	98	830	131	
償却費・引当金の戻し入れ、費用の再分類					<b>26,833</b>	4,237	7,855	1,240	
その他利益					2,278	360	2,626	415	
					<b>営業収益合計 (I)</b>	<b>1,587,257</b>	<b>250,644</b>	<b>1,366,697</b>	<b>215,815</b>
再販売用商品の購入（関税込み）					0	0	0	0	
在庫（商品）の変動					0	0	0	0	
商品備品の購入（関税込み）					0	0	0	0	
在庫（商品備品）の変動					0	0	0	0	
その他の購入、外部費用					1,110,923	175,426	819,931	129,475	
税金その他課税					48,364	7,637	42,058	6,641	
給料					211,074	33,331	215,929	34,097	
給付					99,426	15,700	105,126	16,600	
営業引当金	固定資産	減価償却・償却費			5,026	794	4,629	731	
		引当金へ振替			0	0	0	0	
	流動資産：	引当金へ振替			643	102	6	1	
		リスク及び費用：引当金へ振替			23,331	3,684	10,364	1,637	
その他費用				1,841	291	471	74		
					<b>営業費用合計 (II)</b>	<b>1,500,627</b>	<b>236,964</b>	<b>1,198,514</b>	<b>189,257</b>
<b>営業損益</b>					<b>86,630</b>	<b>13,680</b>	<b>168,184</b>	<b>26,558</b>	
割り当てられた利益又は振り替えられた損失 (III)					0	0	0	0	
発生した損失又は振り替えられた利益 (IV)					1,001	158	1,015	160	
投資による金融利益					889,143	140,405	681,595	107,631	
その他証券及び固定資産債権による利益					4,477	707	5	1	
その他利息及び類似利益					303	48	46	7	
引当金の戻し入れ、費用の再分類					48,248	7,619	52,099	8,227	
為替差益					21,131	3,337	410	65	
有価証券の売却に係る純利益					733	116	2,804	443	
					<b>金融利益合計 (V)</b>	<b>964,035</b>	<b>152,231</b>	<b>736,958</b>	<b>116,373</b>
償却・引当の金融引当金					7,574	1,196	2,959	467	
利息及び類似費用					5,719	903	2,382	376	
為替差損					22,293	3,520	376	59	
有価証券の売却に係る純費用					150	24	72	11	
					<b>金融費用合計 (VI)</b>	<b>35,735</b>	<b>5,643</b>	<b>5,789</b>	<b>914</b>
<b>金融利益（損失）</b>					<b>928,300</b>	<b>146,588</b>	<b>731,169</b>	<b>115,459</b>	

税引前当期利益(損失)(I-II+III-IV+V-VI)	1,013,929	160,110	898,337	141,856
-------------------------------	-----------	---------	---------	---------

アムンディ・アセット・マネジメント（SAS）2022年12月31日に終了した年度の財務諸表（単位：千ユーロ）

## 損益計算書（続き）

損益計算書（続き）	2022/12/31		2021/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円
運用取引に係る特別利益	2,184	345	3,622	572
資本取引に係る特別利益	148,933	23,518	2,057	325
引当金の戻し入れ、費用の再分類	981	155	15,000	2,369
<b>特別利益合計 (VII)</b>	<b>152,097</b>	<b>24,018</b>	<b>20,679</b>	<b>3,265</b>
運用取引に係る特別費用	3,959	625	35,996	5,684
資本取引に係る特別費用	174,353	27,532	37,778	5,966
償却・引当の特別引当金	1,997	315	61	10
<b>特別費用合計 (VIII)</b>	<b>180,309</b>	<b>28,473</b>	<b>73,835</b>	<b>11,659</b>
<b>特別利益(VII-VIII)</b>	<b>-28,211</b>	<b>-4,455</b>	<b>-53,156</b>	<b>-8,394</b>
従業員利益分配 (IX)	17,542	2,770	20,170	3,185
法人税 (X)	18,754	2,961	61,881	9,772
<b>利益合計 (I + III + V + VII)</b>	<b>2,703,390</b>	<b>426,892</b>	<b>2,124,334</b>	<b>335,454</b>
<b>費用合計 (II + IV + VI + VIII + IX + X)</b>	<b>1,753,968</b>	<b>276,969</b>	<b>1,361,204</b>	<b>214,948</b>
<b>利益（損失）（利益合計 - 費用合計）</b>	<b>949,422</b>	<b>149,923</b>	<b>763,130</b>	<b>120,506</b>

## AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2022

## COMPTÉ DE RESULTAT (en liste)

COMPTÉ DE RESULTAT	France	Exportation	31/12/2022	31/12/2021
Ventes de marchandises	0	0	0	0
Production vendue biens	0	0	0	0
Production vendue services	1 210 140	347 388	1 557 528	1 355 386
<b>Chiffres d'affaires nets</b>	<b>1 210 140</b>	<b>347 388</b>	<b>1 557 528</b>	<b>1 355 386</b>
Production stockée			0	0
Production immobilisée			0	0
Subventions d'exploitation			619	830
Reprises sur amortissements et provisions, transferts de charges			26 833	7 855
Autres produits			2 278	2 626
<b>Total des produits d'exploitation (I)</b>			<b>1 587 257</b>	<b>1 366 697</b>
Achats de marchandises (y compris droits de douane)			0	0
Variation de stock (marchandises)			0	0
Achats de matières premières et autres approvisionnements (y compris droits de douane)			0	0
Variation de stock (matières premières et approvisionnements)			0	0
Autres achats et charges externes			1 110 923	819 931
Impôts, taxes et versements assimilés			48 364	42 058
Salaires et traitements			211 074	215 929
Charges sociales			99 426	105 126
Dotations d'exploitation	sur immobilisations	Dotations aux amortissements	5 026	4 629
		Dotations aux provisions	0	0
		Sur actif circulant : dotations aux provisions	643	6
		Pour risques et charges : dotations aux provisions	23 331	10 364
Autres charges			1 841	471
<b>Total des charges d'exploitation (II)</b>			<b>1 500 627</b>	<b>1 198 514</b>
<b>RÉSULTAT D'EXPLOITATION</b>			<b>86 630</b>	<b>168 184</b>
Bénéfice attribué ou perte transférée (III)			0	0
Perte supportée ou bénéfice transféré (IV)			1 001	1 015
Produits financiers de participations			889 143	681 595
Produits des autres valeurs mobilières et créances de l'actif immobilisé			4 477	5
Autres intérêts et produits assimilés			303	46
Reprises sur provisions et transferts de charges			48 248	52 099
Différences positives de change			21 131	410
Produits nets sur cessions de valeurs mobilières de placement			733	2 804
<b>Total des produits financiers (V)</b>			<b>964 035</b>	<b>736 958</b>
Dotations financières aux amortissements et provisions			7 574	2 959
Intérêts et charges assimilées			5 719	2 382
Différences négatives de change			22 293	376
Charges nettes sur cessions de valeurs mobilières de placement			150	72
<b>Total des charges financières (VI)</b>			<b>35 735</b>	<b>5 789</b>
<b>RÉSULTAT FINANCIER</b>			<b>928 300</b>	<b>731 169</b>
<b>RESULTAT COURANT AVANT IMPOTS (I-II+III-IV+V-VI)</b>			<b>1 013 929</b>	<b>898 337</b>

## AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2022

## COMPTÉ DE RESULTAT (suite)

COMPTÉ DE RESULTAT (suite)	31/12/2022	31/12/2021
Produits exceptionnels sur opérations de gestion	2 184	3 622
Produits exceptionnels sur opérations en capital	148 933	2 057
Reprises sur provisions et transferts de charges	981	15 000
<i>Total des produits exceptionnels (VII)</i>	<i>152 097</i>	<i>20 679</i>
Charges exceptionnelles sur opérations de gestion	3 959	35 996
Charges exceptionnelles sur opérations en capital	174 353	37 778
Dotations exceptionnelles aux amortissements et provisions	1 997	61
<i>Total des charges exceptionnelles (VIII)</i>	<i>180 309</i>	<i>73 835</i>
<b>RÉSULTAT EXCEPTIONNEL (VII - VIII)</b>	<b>-28 211</b>	<b>-53 156</b>
Participation des salariés aux résultats de l'entreprise (IX)	17 542	20 170
Impôts sur les bénéfices (X)	18 754	61 881
<b>TOTAL DES PRODUITS (I + III + V + VII)</b>	<b>2 703 390</b>	<b>2 124 334</b>
<b>TOTAL DES CHARGES (II + IV + VI + VIII + IX + X)</b>	<b>1 753 968</b>	<b>1 361 204</b>
<b>BÉNÉFICE OU PERTE (total des produits - total des charges)</b>	<b>949 422</b>	<b>763 130</b>

**PricewaterhouseCoopers Audit**  
63, rue de Villiers  
92208 Neuilly-sur-Seine cedex  
S.A.S. au capital de €2.510.460  
672 006 483 R.C.S. Nanterre

**ERNST & YOUNG et Autres**  
Tour First, TSA 14444  
92037 Paris-La Défense cedex  
S.A.S. à capital variable 438 476  
913 R.C.S. Nanterre

**Mazars**  
61 rue Henri Regnault  
92075 Paris La Défense cedex  
SA au capital de 8 320 000 euros  
784 824 153 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

## 年次会計監査報告書

（2022年12月31日終了事業年度）

Amundi Asset Management一人株主 御中

### 監査意見

株主総会決議及び一人株主の決定により委託された監査任務遂行にあたり、当監査法人は、本報告書に添付されている2022年12月31日終了事業年度のアムンディ・アセット・マネジメント（Amundi Asset Management）の年次財務諸表に関わる監査を実施しました。

結論として、年次財務諸表が、フランスにおいて一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、会社の当該年度末時点における資産及び負債、財政状態、並びに当該年度末をもって終了した事業年度の経営状態を適正かつ公正に表示したものであることを証明します。

### 監査意見の基礎

#### 監査の枠組み

当監査法人はフランスの専門的職業基準に従い監査を実施しました。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断しています。

この基準に基づく当監査法人の責任は、本報告書の「年次財務諸表の監査に関する法定監査人の責任」セクションに詳述されています。

#### 独立性

当監査法人は、2022年1月1日から当監査法人の報告書の日付までの期間、法定監査人に関するフランス商法（code de commerce）及びフランスの職業倫理規範（code de déontologie）の独立性要件に準拠して監査業務を実施しました。

#### 評価の妥当性

当監査法人の評価の正当性に関するフランス商法（code de commerce）L. 823-9条及びR. 823-7条の要件に従い、当監査法人の専門的見解として、当該年度の財務諸表の監査において最も重要であった以下の事項について報告します。

このような事項は、当監査法人による財務諸表全体の監査及び当監査法人の意見形成の観点から取り上げられたものであり、財務諸表の特定の項目について個別の意見を表明するものではありません。

#### 持分の定量化:

財務諸表作成の一環として、貴社は、特に持分及びその他の長期投資の評価に関して見積りを行っています（財務諸表注記「会計原則及び方法」）。当監査法人は、使用された仮定を検討し、これらの会計上の見積りが、年次財

務諸表注記「会計原則及び方法」に記載された原則に準拠した記録された方法に基づいているかどうかを評価しました。

リクソー・アセット・マネジメントによるリクソー・インターナショナル・アセット・マネジメントの吸収及びアムンディ・アセット・マネジメントによる吸収：

年次財務諸表注記「当期の重要な事象」及び「長期投資」に記載されているとおり、貴社は、リクソー・インターナショナル・アセット・マネジメントと合併したリクソー・アセット・マネジメントを吸収しました。当監査法人は、合併損失の配分方法及びこれらの取引に関する会計処理について検討しました。

#### 運用報酬:

財務諸表の注記「会計原則と方法」に記載されているとおり、貴社は受託している一部のファンドから運用報酬を受け取っています。これらの運用報酬は、業績目標の達成次第であり、諸条件が満たされた場合にのみ報奨として受け取るものです。当監査法人は、運用報酬の内部統制の枠組みを再検討するとともに、一部のファンドの証券について、運用報酬の計算を検査しました。

#### 特定の評価

当監査法人は、フランスの専門的職業基準に従い、法律で義務付けられた特定の評価を実施しました。

社長の経営報告書に記載されている情報の公正な提示及び財務諸表との整合性について、また、財務状態に関するその他の文書や、一人株主に提出された財務諸表についても、当監査法人が報告すべき問題は一切ありません。

当監査法人は、フランス商法（Code de commerce）第D.441-6条に規定されている支払期日に関する情報の公正な提示と、年次財務諸表との整合性を証明します。

#### 年次財務諸表に関する経営管理者及びガバナンス責任者の責任

フランスにおいて一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、年次財務諸表を作成し適正に表示すること、また、不正又は誤謬を問わず、重要な虚偽表示のない年次財務諸表の作成に必要と判断される内部統制を整備することは、経営管理者にその責任があります。

年次財務諸表の作成においては、継続企業として存続する会社の能力の評価、該当する場合、継続企業の前提に関する事項の開示、並びに会社が清算又は事業の停止を予定していない限り継続企業を前提とした会計基準を使用することにつき、その責任は経営管理者にあります。

年次財務諸表は社長により承認を受けました。

#### 年次財務諸表の監査に関わる法定監査人の責任

当監査法人の責任は、年次会計監査報告書を発行することです。当監査法人は、年次財務諸表全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ることを目的としています。合理的な保証とは、高い水準の保証ではありませんが、専門的職業基準に準拠して実施された監査において、重要な虚偽表示が存在する場合に常に発見されるという絶対的な保証ではありません。虚偽表示は、不正又は誤謬により生じ得るもので、個別又は合算した際、当該財務諸表を基に下される利用者の経済的決定に影響を及ぼすと合理的に予想され得る場合に、重要とみなされます。

フランス商法（code de commerce）第L.823-10-1条に記載のとおり、当監査法人の法定監査には、会社の存続能力又は会社の業務執行の品質に関する保証は含まれていません。

フランスの専門的職業基準に従い実施される監査の一環として、法定監査人は監査全体にわたり専門的職業判断を行うことに加え、下記の事項を実施します。

不正又は誤謬かを問わず、年次財務諸表の重要な虚偽表示リスクを特定し評価する。また、当該リスクに対応した監査手続を立案して実施し、監査意見の基礎を提供する上で十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽表示を発見できないリスクは、誤謬によるリスクの場合より高い。その理由としては、不正が共謀、偽造、意図的な欠落、不実表示、又は内部統制の無効化の可能性を含んでいることが挙げられる。

状況に応じて適切な監査手続を立案するため、監査に関連する内部統制についての理解を得る。しかしこれは、内部統制の有効性に関する意見を表明することを目的としていない。

使用される会計方針の適切性と、会計見積り及び経営管理者による年次財務諸表上の関連する開示の合理性を評価する。

経営管理者による継続企業を前提とした会計基準の使用の適切性に関して評価するとともに、入手した監査証拠に基づいて、会社の継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関連した重要な不確実性が存在するかどうかを判断する。当該判断は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象又は状況によって、会社が継続企業として存続できなくなることがある。法定監査人が、重要な不確実性が存在すると結論付ける場合、年次財務諸表における関連する開示に対して監査報告書において注意を促すか、そのような開示がない又は不十分である場合、監査意見を修正することが求められる。

全体としての年次財務諸表の表示を検討し、当該財務諸表が、公正な表示を達成するという点において、基礎となる取引及び事象を表示しているかどうか評価する。

ヌイイシュールセーヌ市及びラ・デファンス市にて 2023年4月11日

PricewaterhouseCoopers Audit

共同法定監査人  
ERNST & YOUNG et Autres

Mazars

Laurent Tavernier

Claire Rochas

Jean Latorzeff

[次へ](#)

**PricewaterhouseCoopers Audit**  
63, rue de Villiers  
92208 Neuilly-sur-Seine  
cedex  
S.A.S. au capital de €2.510.460  
672 006 483 R.C.S. Nanterre

**ERNST & YOUNG et Autres**  
Tour First, TSA 14444  
92037 Paris-La Défense  
cedex  
S.A.S. à capital variable  
438 476 913 R.C.S. Nanterre

**Mazars**  
61, rue Henri Regnault  
92075 Paris La Défense cedex  
SA au capital de 8 320 000  
euros  
784 824 153 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

## **Rapport des commissaires aux comptes sur les comptes annuels**

**(Exercice clos le 31 décembre 2022)**

A l'associé unique de la société Amundi Asset Management

### **Opinion**

En exécution de la mission qui nous a été confiée par décision des associés et par décision de l'associé unique, nous avons effectué l'audit des comptes annuels de la société Amundi Asset Management relatifs à l'exercice clos le 31 décembre 2022, tels qu'ils sont joints au présent rapport.

Nous certifions que les comptes annuels sont, au regard des règles et principes comptables français, réguliers et sincères et donnent une image fidèle du résultat des opérations de l'exercice écoulé ainsi que de la situation financière et du patrimoine de la société à la fin de cet exercice.

### **Fondement de l'opinion**

#### ***Référentiel d'audit***

Nous avons effectué notre audit selon les normes d'exercice professionnel applicables en France. Nous estimons que les éléments que nous avons collectés sont suffisants et appropriés pour fonder notre opinion.

Les responsabilités qui nous incombent en vertu de ces normes sont indiquées dans la partie « Responsabilités des commissaires aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels » du présent rapport.

#### ***Indépendance***

Nous avons réalisé notre mission d'audit dans le respect des règles d'indépendance prévues par le code de commerce et par le code de déontologie de la profession de commissaire aux comptes sur la période du 1<sup>er</sup> janvier 2022 à la date d'émission de notre rapport.

### **Justification des appréciations**

En application des dispositions des articles L.823-9 et R.823-7 du code de commerce relatives à la justification de nos appréciations, nous portons à votre connaissance les appréciations suivantes qui, selon notre jugement professionnel, ont été les plus importantes pour l'audit des comptes annuels de l'exercice.

Les appréciations ainsi portées s'inscrivent dans le contexte de l'audit des comptes annuels pris dans leur ensemble et de la formation de notre opinion exprimée ci-avant. Nous n'exprimons pas d'opinion sur des éléments de ces comptes annuels pris isolément.

*Valorisation des participations :*

Votre société procède à des estimations dans le cadre habituel de la préparation de ses comptes annuels, qui portent, notamment, sur la valorisation des participations et autres titres immobilisés (note

« Principes et méthodes comptables » dans l'annexe aux comptes annuels). Nous avons examiné les hypothèses retenues et apprécié que ces estimations comptables s'appuient sur des méthodes

documentées conformes aux principes décrits dans la note « Principes et méthodes comptables » de l'annexe aux comptes annuels.

*Absorption de Lyxor International Asset Management par Lyxor Asset Management et absorption de l'ensemble constitué par Amundi Asset Management :*

Comme indiqué dans les notes « évènements significatifs de l'exercice » et « Immobilisations financières » de l'annexe aux comptes annuels, votre société a procédé à la fusion-absorption de la société Lyxor Asset Management, cette dernière ayant absorbé préalablement la société Lyxor International Asset Management. Nous avons examiné les modalités d'allocation du mali de fusion ainsi que la comptabilisation de ces opérations.

*Commissions de surperformance :*

Comme indiqué dans la note « Principes et méthodes comptables » de l'annexe aux comptes annuels, votre société perçoit des commissions de surperformance de la part de certains fonds dont elle assure la gestion. Ces commissions sont conditionnées à la réalisation d'un objectif de performance, et doivent respecter différents critères afin d'être comptabilisées. Nous avons revu le dispositif de contrôle interne encadrant la comptabilisation de ces commissions et examiné les calculs des commissions de surperformance pour une sélection de parts de fonds.

**Vérifications spécifiques**

Nous avons également procédé, conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, aux vérifications spécifiques prévues par les textes légaux et réglementaires.

Nous n'avons pas d'observation à formuler sur la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations données dans le rapport de gestion de la présidente et dans les autres documents sur la situation financière et les comptes annuels adressés à l'associé unique.

Nous attestons de la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations relatives aux délais de paiement mentionnées à l'article D.441-6 du code de commerce.

**Responsabilités de la direction et des personnes constituant le gouvernement d'entreprise relatives aux comptes annuels**

Il appartient à la direction d'établir des comptes annuels présentant une image fidèle conformément aux règles et principes comptables français ainsi que de mettre en place le contrôle interne qu'elle estime nécessaire à l'établissement de comptes annuels ne comportant pas d'anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs.

Lors de l'établissement des comptes annuels, il incombe à la direction d'évaluer la capacité de la société à poursuivre son exploitation, de présenter dans ces comptes, le cas échéant, les informations nécessaires relatives à la continuité d'exploitation et d'appliquer la convention comptable de continuité d'exploitation, sauf s'il est prévu de liquider la société ou de cesser son activité.

Les comptes annuels ont été arrêtés par la présidente.

**Responsabilités des commissaires aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels**

Il nous appartient d'établir un rapport sur les comptes annuels. Notre objectif est d'obtenir l'assurance raisonnable que les comptes annuels pris dans leur ensemble ne comportent pas d'anomalies significatives. L'assurance raisonnable correspond à un niveau élevé d'assurance, sans toutefois garantir qu'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel permet de systématiquement détecter toute anomalie significative. Les anomalies peuvent provenir de fraudes ou résulter d'erreurs et sont considérées comme significatives lorsque l'on peut raisonnablement s'attendre à ce qu'elles puissent, prises individuellement ou en cumulé, influencer les décisions économiques que les utilisateurs des comptes prennent en se fondant sur ceux-ci.



Comme précisé par l'article L.823-10-1 du code de commerce, notre mission de certification des comptes ne consiste pas à garantir la viabilité ou la qualité de la gestion de votre société.

Dans le cadre d'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, le commissaire aux comptes exerce son jugement professionnel tout au long de cet audit.  
En outre :

il identifie et évalue les risques que les comptes annuels comportent des anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs, définit et met en œuvre des procédures d'audit face à ces risques, et recueille des éléments qu'il estime suffisants et appropriés pour fonder son opinion. Le risque de non-détection d'une anomalie significative provenant d'une fraude est plus élevé que celui d'une anomalie significative résultant d'une erreur, car la fraude peut impliquer la collusion, la falsification, les omissions volontaires, les fausses déclarations ou le contournement du contrôle interne ;

il prend connaissance du contrôle interne pertinent pour l'audit afin de définir des procédures d'audit appropriées en la circonstance, et non dans le but d'exprimer une opinion sur l'efficacité du contrôle interne ;

il apprécie le caractère approprié des méthodes comptables retenues et le caractère raisonnable des estimations comptables faites par la direction, ainsi que les informations les concernant fournies dans les comptes annuels ;

il apprécie le caractère approprié de l'application par la direction de la convention comptable de continuité d'exploitation et, selon les éléments collectés, l'existence ou non d'une incertitude significative liée à des événements ou à des circonstances susceptibles de mettre en cause la capacité de la société à poursuivre son exploitation. Cette appréciation s'appuie sur les éléments collectés jusqu'à la date de son rapport, étant toutefois rappelé que des circonstances ou événements ultérieurs pourraient mettre en cause la continuité d'exploitation. S'il conclut à l'existence d'une incertitude significative, il attire l'attention des lecteurs de son rapport sur les informations fournies dans les comptes annuels au sujet de cette incertitude ou, si ces informations ne sont pas fournies ou ne sont pas pertinentes, il formule une certification avec réserve ou un refus de certifier ;

il apprécie la présentation d'ensemble des comptes annuels et évalue si les comptes annuels reflètent les opérations et événements sous-jacents de manière à en donner une image fidèle.

Fait à Neuilly-sur-Seine et à Paris-La Défense, le 11 avril 2023

Les commissaires aux comptes

PricewaterhouseCoopers Audit

ERNST & YOUNG et  
Autres

Mazars

Laurent Tavernier

Claire Rochas

Jean Latorzeff